

(1) 令和4年度事業実施状況

(ア) 隣保館事業

令和4年度隣保館事業実施状況

・研修・学習・会議

実施日	事業名	事業内容	対象者	参加者
5月24日	倉吉農業高等学校	人権教育LHR講演会	2年生	75
8月8日	倉吉東高等学校教職員研修	現地研修	倉東教職員	20
11月19日	出雲市神西地区 人権・同和教育研究発表会	ほくほくプラザの取り組み	住民	100
11月22日	倉吉総合産業高校職員研修	現地研修	総産教職員	15
12月6日	北条中学校1年生人権学習会	人権啓発の拠点としての役割	中学1年生	63
2月14日 16日 21日	大栄小3年生校外学習	ほくほくプラザについて	3年生	72

計 345

・定期開催事業

実施日	事業名	事業内容	対象者	参加者
第2.4土曜日	各種教室〈習字教室〉	小・中学生は学年ごと、大人は個人に合わせて字を書く。24回開催	小中学生と大人	413
第3金曜日	おしゃべりサロン	軽食・場所を提供。9回開催	主に高齢者	46
第2日曜日	絵本の読み聞かせ会	絵本読み聞かせ。7回開催	幼児とその保護者	307
随時	相談事業	各種相談	主に地域住民	56

計 822

・広報事業

実施日	事業名	事業内容	対象者	
最終木曜日	ほくほくプラザだより	広報紙発行。全戸配布	北栄町内全戸	

・令和4年度 分かりやすいじんけんの話（講演会）

実施日	回	テーマ	講師	対象	参加者
6月3日	第1回	子どもの人権	シダックス大東京ヒューマンサービス(株) 学童保育事業本部エリア指導員 岡 裕一さん	一般	47
「子どもと共に育つ」と題し、放課後児童クラブでの様子を中心に、集団生活における課題や配慮が必要な子どもたちについてお話されました。今何をしているか見えていることを褒めることの大切さや、子どもの背中を押す言葉がけを意識し伝えることで子どもたちに良い変化があることなどを学びました。					
7月24日	第2回	同和問題 (トーク&コンサート)	元愛媛県立学校人権・同和教育推進主任 繁栞 義一さん	一般	78
「命の根っこにある人権」と題して、うわさは悪口に変わり偏見になり差別につながることで、また、デマや偏見に惑わされない自分をつくることの大切さなどを弾き語りとともにお話されました。相手の立場に立って、相手の思いや考え方を理解し行動に移せば、本当の“つながり”がうまれること、さまざまな差別により人々が傷つけあい苦しむあうことがどれほど悲しいのかを、人権の原点を振り返りながら学びました。					
9月20日 11月17日	第3回	性的マイノリティの人権	ここいろhiroshima 高畑 桜さん・富山 敦己さん	一般	北93 大62
「自分らしく生きる～心も体もいろいろ、彩り豊かでええじゃん！～」と題し、あたりまえとされる性のあり方の中で、先の見えない不安と“ふつつ”の圧力に押しつぶされそうになったことや両親にありのままの自分を打ち明けたことで「安心感」と「希望」を手に入れることができたこと、「違う部分」もその人の大切な一部だと伝えられました。セクシュアリティを理由に自分や友達が否定しないこと、ありのままの自分でいいことを学びました。					
10月14日	第4回	障がいのある人の人権	こども発達サポート「糸」児童指導員・心理士 阪本 清美さん	一般	61
「人権を再考しよう～障がい者の人権～」と題し、阪本さんは左手指2本の欠損により、小学時代の発表会でリコーダーは吹けないうとピアノをすすめられたことや、就職先でのバレーボール大会など両手使いの競技には参加させてもらえなかったことなど「したいこと」を「できないから」と決めつけられるのが嫌だった、その人のためにしてあげたことが本当にその人のためになっているのか考えてほしいとお話され、社会全体で多様性について正しい知識をもつことの必要性について学びました。					
12月16日	第5回	生活困窮者の人権	北栄町役場福祉課 松嶋 まゆみさん	一般	22
「安心して生活できること～生活困窮者への支援を通じて～」と題し、生活保護など生活に困窮している人が抱えている問題、また、生活困窮者支援制度についてお話されます。コロナ禍による減収など思いもよらない決して他人ごとではない問題も起きています。相談できない、SOSが出せないことがないような地域にするためにはどうしたらいいのか、私たちにできることなどを学びます。					
1月20日	第6回	個人のプライバシーに関する人権	笑顔で答えるパソコン教室 松田 雅彦さん	一般	35
「インターネットに潜む危険～あなたのプライバシーは守られていますか？～」と題し、日常的なオンラインアクティビティを実行する際は、無意識に個人情報（IPアドレス、メールアドレス、自宅や職場の住所、クレジットカード情報）を公開していることがあり、このような情報が他人によって使用され、プライバシーが侵害される可能性があることなどをお話されます。個人情報が流れる起因、用途、何が問題になるのか、どうすれば防ぐことができるのかなどを学びます。					

計 398

・令和4年度 相談件数

活動内容	健康	就労	生計費	教育費	援護資金	人権	地域環境	地域組織	その他	計
4月									8	8
5月									1	1
6月									2	2
7月								1	4	5
8月								2	8	10
9月									4	4
10月	2							2	6	10
11月								2	2	2
12月								1	2	3
1月									2	2
2月									2	2
3月								1	6	7
計	2	0	0	0	0	0	0	9	45	56
前年同期	2	0	0	0	0	2	1	16	57	78
前年比	0	0	0	0	0	▲ 2	▲ 1	▲ 7	▲ 12	▲ 22

【健康】病気に関すること 【環境】 地域の環境に関すること
【生計】生活費に関すること 【組織】 地域に関すること
【教育費】教育費用に関すること 【その他】 項目に当てはまらないもの
【人権】人権に関すること (書類の確認・傾聴・提出物)

令和4年度 隣保館行事写真



絵本の読み聞かせ会



分かりやすいじんけんの話



おしゃべりサロン



ほくほく食堂

(イ)児童館事業

令和4年度 児童館行事自己点検表

【自己採点】◎期待される効果を大幅に上回る ○期待される効果のとおり △期待される効果をやや下回る ×期待される効果がでなかった

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
4/16 (土)	科学実験教室 「しゅぽ↑ しゅぽ↓」	空気と真空の関係を体験する科学実験等	・子どもたちの科学する心・考える力・自然に対する豊かな感性を育てる。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 1人	とても楽しかった 10名	・講師の2名の先生が空気と真空の関係を紙芝居仕立てにし、低学年の児童にも分かりやすく話をし下され、子どもたちも科学実験に引き込まれていきました。 ・「空き缶」「お菓子の袋」「一升ビン」など、いろいろなものをしゅぽしゅぽするとどうなるか、たくさんの実験をしていただき子どもたちの科学する心や自然に対する感性が育ってくれたように思います。	◎
					小学生 10人	まあまあ楽しかった 1名		
					大人 2人	楽しなかった 0名		
4/23 (土)	体験教室 「お弁当を作って出かけよう！」 中止	お弁当を作ってマイクロバスでレークサイド大栄に出かけ自然の中で遊ぶ。	・お弁当作り習得 ・自然の中で遊び親しむ。	1. 身体の健康増進 2. 心の健康増進 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 1人	とても楽しかった 名	新型コロナウイルス特別警報 が全県に発令されたため中止	
					小学生 1人	まあまあ楽しかった 名		
					大人 1人	楽しなかった 名		
5/7 (土)	自然体験教室 「レークサイド大栄で遊ぼう！」	マイクロバスでレークサイド大栄にでかけ、ゲーム・大型遊具・芝すべりなどをして遊ぶ。	・自然の中で遊び、自然を大切にすることを育む。 ・楽しく遊ぶために相手に自分の気持ちを伝えたりルールに従って我慢をしたりすることで協調性を身に着ける。	1. 身体の健康増進 2. 心の健康増進 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	中学生 1人	とても楽しかった 4名	・大栄小学校の臨時休校が続きお便りの配布が申し込み締切日を過ぎてからになってしまい北条小学校からの5名の参加でした。 ・B&Gからニュースポーツ(バッコ、ラダーゲッター)の道具を借りてきて個人戦、チーム戦をして盛り上がりました。 ・自由遊びでは滑り台をしたりシーソーして時間いっぱい遊びました。 ・道具の片付けはもちろん自ら落ちているゴミを拾ってくれる子どもの姿が見られ嬉しく思いました。	◎
					小学生 5人	まあまあ楽しかった 1名		
					大人 1人	楽しなかった 名		

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
5/14 (土)	ボランティア体験教室 「コナン通りをきれいにしよう&巨大迷路で遊ぼう！」	・コナン駅周辺・コナン通り・米花商店街・出会いの広場の美化作業。 ・美化作業終了後、巨大迷路で遊ばせてもらう。	・子どもの頃から地域の中でボランティアに慣れ親しむ環境を育むとともに、地域を身近に感じる。 ・SDGsに関連した取り組みを行うことで、次代を担う子どもたちの将来に役立つ取り組みとする。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 1人	とても楽しかった 9名	・出発の前に「海ゴミの様子」「海の生き物が困っている様子」「ボランティア活動」について事前学習を行ったので、活動の意欲付けにつながったと思います。 ・一見きれいそうだが、歩道の隅や植え込みの中に空き缶やゴミが結構あり、子どもたちは進んで拾っていました。 ・美化作業終了後、巨大迷路で謎解きを楽しみました。 ・終わりの会では、いっぱいゴミが拾えて楽しかった。」「コナン迷路が楽しかった。」「ボランティアをまたやりたい。」などという声が聞かれ嬉しかった。	◎
					小学生 10人	まあまあ楽しかった 2名		
					大人 3人	楽しなかった 0名		
6/18 (土)	創作教室 「オリジナル時計を作っちゃおう！」	・段ボールに好きな絵を描いて色を塗り時計をはめ込んでオリジナル時計を作る。	・ものづくりの楽しさや作った物を生活で使う喜びを味わう。 ・豊かな想像力と自由な感性を育む。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 1人	とても楽しかった 16名	・段ボールに好きな絵を描く子、お気に入りのイラストを写す子、それぞれ個性が活かされた素敵な壁掛け時計が完成し参加者に喜んでくれた。 ・作成中、姉弟喧嘩をする子もいたが気持ちを切り替え最後まで取り組む事ができ個々の成長を感じた。 ・段ボールの素材や特徴を生かし再利用する事でSDGsの取り組みになり良かった。	◎
					小学生 15人	まあまあ楽しかった 0名		
					大人 2人	楽しなかった 0名		
6/26 (日)	職場体験教室 「スイカの選果場に行こう！」	スイカの最新鋭の選果場見学とスイカの試食(コロナウイルス感染症の状況によっては試食なし)	北栄町特産の大栄スイカが、どのように選果され出荷されるのか見学し、北栄町を誇らしく思う気持ちを育む。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 0人	とても楽しかった 11名	・スイカ選果の流れや機械の説明をとっても丁寧に教えて下さったので、分かりやすかったです。 ・洗浄、形の良し悪し・空洞の有無・糖度判定・箱詰めと機械化されていて、スイカが仕分けされ流れていく様子を見学し、100年以上前からこの地に栽培され全国屈指の産地に成長した「大栄スイカ」を誇らしく思う気持ちが強くなったと思います。	◎
					小学生 15人	まあまあ楽しかった 4名		
					大人 6人	楽しなかった 0名		

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
7/16 (土)	木工教室 ドントドンド ンくぎ打ち名 人	自分の作りたい作 品のイメージを膨ら ませ、いろいろな形 や大きさの木切れ の中から材料を選 び、自由な発想で 金づちでくぎを打 ち、色を塗って作品 を仕上げる。	ものづくりの楽しさや 達成感を味わうととも に豊かな創造力と自 由な感性を育む。子 どもたちが木の良さを 感じ、自然を大切にす る心を育てる。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼 児 1 人	とても楽しかった 6 名	・初めにくぎの打ち方の説明をし、釘打 ちの練習を兼ねてみんなで同じミニ作品 を作った。3つの木切れをくぎを打って組 み合わせ色を付けるとかわいいミニ作 品ができ、次の自由作品作りへの意欲 につながった。 ・くぎの打ち方、色のぬり方など工夫しな がら、自分のイメージを作品に仕上げよ うと集中して頑張る姿が見られた。 ・ほくほくプラザの行事に初めて参加す る児童が2名あり、「とても楽しかった。」 「また参加したい。」と喜んでもらった。	◎
					小学生 5 人	まあまあ楽しかった 0 名		
					大 人 4 人	楽しくなかった 0 名		
7/29 (金)	ほくほく食 堂 中止	・夏休みの宿題な どの学習 ・人権学習「さあ、 SDGsの世界に 出発しよう」No.2 ・寄付品などで 作った昼食を感 謝しながら食べ る。	・夏休みのこどもの 孤食対応と居場所 づくり ・ボランティアによる 食事の提供や学習 支援レク活動を通し て人間性や社会性 の向上を図る ・SDGsを通じすべ ての人にとって活力の ある未来になるよう できることから連動 して取り組む	1. 身体の健康増進 2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼 児 1 人	とても楽しかった 0 名	新型コロナウイルス感染症 の感染拡大により中止	
					小学生 1 人	まあまあ楽しかった 0 名		
					大 人 1 人	楽しくなかった 0 名		
8/18 (木)	自然体験教 室 「船上山でカ ヌー体験」	船上山少年自然の 家に行き、ダム湖 でカヌー体験をす る。(雨天時は室内 でニュースポーツ 体験)	自然の中でのカヌー 体験を通して、「自然 の素晴らしさや自然と のかかわり方」「友だ ちと協力することの大 切さ」を実感する。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼 児 0 人	とても楽しかった 5 名	・船上山では雨が降り出したが、予定通 りにカヌー体験ができてよかった。 ・1・2年生の参加者は、保護者同伴なの で、お父さんやお母さんと声を掛け合 いながら、楽しそうにカヌーを漕いでいた。 ・ほとんどの子が初めての体験だった が、指導員の方に丁寧に指導してい ただき、カヌーを上手に漕ぐことができ て満足そうでした。	◎
					小学生 6 人	まあまあ楽しかった 1 名		
					大 人 2 人	楽しくなかった 0 名		

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
8/20 (土)	お魚教室 「地域の生き物を探そう」	北栄町内の田や用水路に住む魚等を捕まえ、観察して解説していただく。捕まえた生き物はその場でリリースする。	地域の生き物から環境を考え、自然を大切にできる子を育てる。自然体験をすることで、創造力を豊かにし、行動力を身につける。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 2人	とても楽しかった 8名	・屋外の活動なので安全面や熱中症にも気をつけながら出来た。・親子での参加が4組あり一緒に体験ができ楽しんでもらった。・中前先生のお話や解説など興味深く聞く姿もあり良かった。・生き物採取を通して自然の豊かさを知る事が出来た。	◎
					小学生 8人	まあまあ楽しかった 1名		
					大人 5人	楽しなかった 名		
9/10 (土)	親子自然体験教室 「満月と惑星の観察会」	小川先生による月と惑星の話 満月(中秋の名月)と惑星を望遠鏡で観察 星取県のDvD視聴	・星取県の素晴らしい星空を観察して自県を誇りに思う気持ちやその素晴らしさを守って行こうという気持ちを育む	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 3人	とても楽しかった 8名	・夕方になって小雨が降り出し、外で実際に望遠鏡を使って観察できなかったのが残念でした。小川先生が晴れていれば今見えるはずの夜空をスクリーンに投影して、中秋の名月や水星・金星・木星・土星などの惑星、星座の話を知りやすくして下さり、みんながスクリーンの星空を見ながら、静かに聞き入りました。	○
					小学生 8人	まあまあ楽しかった 2名		
					大人 9人	楽しなかった 1名		
9/17 (土)	創作教室 「ランプシェードを作っちゃおう！」	膨らました風船に超軽量粘土を紐状に伸ばして貼り付け中に色の変わるライトを入れる。	・ものづくりの楽しさや作った物を生活で使う喜びを味わう。 ・豊かな想像力と自由な感性を育む。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 4人	とても楽しかった 9名	・手にべと付かずガムのように伸びる超軽量紙粘土の感触を楽しみながら作業が出来た。・ボランティアで高校生1名が手伝ってくれて良かった、 ・どんなランプシェードにするか想像しながら真剣に取り組み、素敵なオリジナル作品が出来た。 ・風船の下の部分等、貼り付けに苦戦しながらも最後まで作り完成する姿があり良かった。	◎
					小学生 8人	まあまあ楽しかった 1名		
					高校生 1人	楽しなかった 0名		
10/8 (土)	体験教室 「汽車に乗って出かけよう！」	コナン駅から切符を買って倉吉駅まで乗車し、車内でのマナーと乗り降りの仕方を体験する。	・切符の買い方、汽車の乗り方を学ぶ ・いろんな方と同じ時間を過ごす為のマナーを学ぶ	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 0人	とても楽しかった 11名	・バスや汽車等、移動が多かったが、2人1組でバディを組み安全面に配慮しながら行えた。 ・切符の買い方、車内でのマナー、乗り降りの仕方等、一人一人貴重な体験が出来た。 ・公園内散歩中、動物を見たり遊具で遊んだり自然の中で楽しめた。	◎
					小学生 13人	まあまあ楽しかった 2名		
					大人 1人	楽しなかった 0名		

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
10/15 (土)	木を使ったものづくり教室「建前体験&本棚作り」	<ul style="list-style-type: none"> ・「建前体験」:全員で家の柱を組み上げる。 ・「本棚作り」:工務士会の方にサポートしてもらって、各自で本棚を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・木を組み立てて家造りの基礎を学び、建前体験体験をすることで、大工さんの素晴らしい技術に関心を持つ。 ・ものづくりの楽しさや作った物を生活で使う喜びを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操 	幼児 1人	とても楽しかった 12名	<ul style="list-style-type: none"> ・何回も事前打ち合わせをして、行事が安全にでき、子どもたちが満足してくれるようにいろいろと考えてくださいました。 ・自分たちで組み上げたという達成感が味わえ、みんな喜んで笑顔で記念写真を撮りました。 ・工務士会から寄贈していただいた材料で素敵な本棚が完成し、みんな満足そうでした。「じいちゃんに早く見てもらいたい。」「建前体験で造った家に乗れてうれしかった。」等、感想を発表してくれました。 	◎
					小学生 11人	まあまあ楽しかった 0名		
					大人 5人	楽しなかった 0名		
11/12 (土)	体験教室「簡単スイーツを作っちゃおう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・フルーチェを使ったカップケーキ、グミを作る。 ・コロナ感染状況によっては、持ち帰りとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お菓子を作る」という楽しい体験を通して豊かな創造力を育む。 ・身近な食材で簡単なお菓子を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操 	幼児 1人	とても楽しかった 11名	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症のこともあり、調理器具の熱湯消毒を行い、作ったものは持ち帰り早めに食べていただくように伝えました。 ・今年初めてのお菓子作りで楽しみにしていた子どもも多かったが、コロナ感染症のことから、キャンセルされる方もあり残念でした。 ・ケーキを焼いている時間に防災訓練のDVDの視聴、ミニゲームをして過ごしました。待ち時間の過ごし方を自分自身しっかりと計画しないとイケなかったと反省しています。 	◎
					小学生 12人	まあまあ楽しかった 1名		
					大人 1人	楽しなかった 0名		
11/26 (土)	職場体験教室「消防署へ行こう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉消防署へ出かけ、消防士さんの訓練の様子や署内の施設・消防車の仕組みを見せていただく。 ・消防士さんの話を聞き、自分たちが気をつけることなどを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの暮らしを守ってくれる消防署の仕事や自分たちが気をつけることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操 	幼児 3人	とても楽しかった 6名	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で、参加者が23名から12名に半減してしまった。 ・タンク車、ポンプ車、レスキュー車、救急車などを間近で見ながら説明していただきました。レスキュー車や救急車は車の中に乗せていただき、子どもたちも色々と質問しながら、興味深く見学していました。 ・煙体験、子ども用の消防服を着ての消火活動なども体験させていただきました。今回は参加者が少なかったため、所内の更衣室や仮眠室なども見学させていただきました。 	◎
					小学生 4人	まあまあ楽しかった 0名		
					大人 3人	楽しなかった 0名		

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
12/17 (土)	体験教室 「モルック &クリスマス スリースづくり」	・船上山少年自然の家の出前講座で、「モルック体験」と「クリスマスリースづくり」をする。	・ニュースポーツ「モルック」を体験し、楽しさを知り、仲間づくりをする。 ・「クリスマスリース」を作り、ものを作る楽しさや作った物を生活で使う喜びを味わう。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 2人 小学生 2人 大人 4人	とても楽しかった 4名 まあまあ楽しかった 0名 楽しくなかった 0名	・児童館行事で初めて実施した「モルック」は、ルールが簡単で、得点が半減したりするハラハラ感もあり、計算力も必要で、幼児から大人まで楽しめるゲームだと思いました。 ・クリスマスリース作りは、ぶどうの蔓や松ぼっくり・カエデ・ツバキなどの木の実・リボンなどを使って、素敵なクリスマスリースを完成させていました。来年もぜひお願いしたいと思います。	◎
12/24 (土)	ほくほく食堂 中止	・冬休みの宿題などの学習 ・人権学習「さあ、SDGsの世界に出発しよう」No.3 ・寄付品などで作った昼食を感謝しながら食べる。	・冬休みのこどもの孤食対応と居場所づくり。 ・ボランティアによる食事の提供や学習支援レク活動を通して人間性や社会性の向上を図る。 ・SDGsを通じすべての人にとって活力のある未来になるようできることから運動して取り組む。	1. 身体の健康増進 2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 1人 小学生 1人 大人 (中学生10 高校生2 含む) 1人	とても楽しかった 名 まあまあ楽しかった 名 楽しくなかった 名	新型コロナウイルス感染症 の感染拡大により中止	◎
1/14 (土)	体験教室 起震車体験 &非常食を 作っちゃおう！	・起震車に乗り、地震の揺れ等を体験する。 ・非常食を作り試食する。	・起震車体験や非常食を作ることで、災害時の安全な行動について学ぶ。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 0人 小学生 8人 大人 4人	とても楽しかった 8名 まあまあ楽しかった 0名 楽しくなかった 0名	・「起震車」に乗り地震の揺れを体感したり、消防署の方のお話を聞き「災害時の安全な行動」について学ぶ事ができ貴重な体験になった。 ・お湯を入れて15分待つだけで、簡単にご飯が出来る非常食「アルファ米」を一人ずつ作りコロナ警報中の為、試食無しで持ち帰りにした。 ・健康観察や換気等、コロナ感染対策をしながら行えた。	◎

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
1/28 (土)	工作教室 簡単おも ちゃを作って 遊ぼう！ 中止	・簡単にできる5つのおもちゃを作って遊ぶ。 「木のコマ」「ビー玉ゴマ」「ぶんぶんゴマ」「紙のグライダー」「花びら落下傘」	・物を作る楽しさや作った物を使って遊ぶ喜びを味わう。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼 児 人 小学生 人 大 人 人	とても楽しかった 名 まあまあ楽しかった 名 楽しなかった 名	大雪のため中止	
2/18 (土)	創作教室 「カラーソルトフラワーを作っちゃおう！」	絵の具で色付けした塩をビンの中に入れ、造花等を飾る。	物を作る楽しさや、作った物を生活で使う喜びを味わう。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼 児 0人 小学生 17人 大 人 1人	とても楽しかった 13名 まあまあ楽しかった 4名 楽しなかった 名	・久しぶりに参加してくれた親子さんや北条小児童の参加も増え賑やかに開催出来た。 ・同じ材料を使っても塩の色や重ね方、花や葉っぱの飾り方等、工夫しながら作り、素敵なカラーソルトフラワーが完成し参加者に楽しんでもらえた。	◎
2/25 (土)	職場体験教室 「ヒラメの養殖場へ行こう！」	マイクロバスに乗って泊漁港にあるヒラメの養殖場へいき、鳥取県の県魚のヒラメ養殖の見学やエサやり体験をする。	鳥取県の漁業の取り組みと努力を知る。養殖場での体験活動を通して普段縁遠い漁業に親しみを持つ。	3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼 児 2人 小学生 13人 大 人 6人	とても楽しかった 9名 まあまあ楽しかった 4名 楽しなかった 1名	・担当の職員の方が、ヒラメ養殖について丁寧に説明してくださり、よく分かりました。 ・生き物が好きな子が多く参加していたので、質問タイムもたくさんの質問をしていました。 ・エサやり体験では、お腹を空かせたヒラメが、すごいスピードで泳いだり、跳ね上がったのを見て、みんな大興奮でした。	◎

実施日	事業名	事業内容	目的・効果	分類	参加者数	満足度	振り返り	自己採点
3/18 (土)	工作教室 「簡単おも ちゃを作って 遊ぼう！」	・簡単にできる5つのおもちゃを作って遊ぶ。 「木のコマ」「ビー玉コマ」「ぶんぶんコマ」「紙のグライダー」「花びら落下傘」	・物を作る楽しさや作った物を使って遊ぶ喜びを味わう。	2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	幼児 1人	とても楽しかった 8名	・鳥取県森林づくり推進部よりいただいた「木のコマ」づくりセットをメイン教材として他に「ぶんぶんコマ」「ビー玉コマ」「紙のグライダー」「花びら落下傘」の5点を作りました。上の学年の子が、作り方を説明したり手伝ったりする姿が見られました。 ・出来上がったコマを使ってみんなでコマの回る時間を競う遊びでは、障害物を入れたりしながらみんなで一斉に回し、とても楽しそうでした。 ・アルソミトラの種子に似せて作った「紙のグライダー」のふわふわ飛ぶ動きや、くるくる回りながら落ちる「花びら落下傘」の動きが楽しくみんな夢中になって遊んでいました。	◎
					小学生 8人	まあまあ楽しかった 1名		
					大人 2人	楽しくなかった 0名		
3/27 (月)	ほくほく食堂	・春休みの宿題などの学習 ・人権学習「元気の出る言葉かけ」 ・寄付品などで作った昼食を感謝しながら食べる。	・春休みの子どもの孤食対応と居場所づくり。 ・自分の使っている言葉について見直し、みんなが気持ちよく生活できるようにほかほか言葉を使おうとする意欲付けをする。 ・ボランティアによる食事の提供や学習支援、活動を通して人間性や社会性の向上を図る。	1. 身体の健康増進 2. 心の健康増進 3. 知的適応能力 4. 社会的適応能力 5. 豊かな情操	小学生 20人	とても楽しかった 名	・今回初めて北条中からも来てくれて中学生、大人の方合わせて15名のボランティアがあり宿題タイムや人権学習、また、食事の準備や配膳等、沢山協力していただき開催することが出来て良かった。特に中学生が短時間でしたが子ども達に声掛けしながら関わっている姿が頼もしく嬉しかった。 ・「人権学習「元気のでる言葉かけ」は自分の言葉や行動の振り返りも出来、一人一人真剣に取り組む時間になったように感じた。	◎
					中学生 10人	まあまあ楽しかった 名		
					大人 6人	楽しくなかった 名		

令和4年度 児童館行事写真



4/16

真空実験 しゅぽしゅぽ



5/7

コナン通りをきれいにしよう&巨大迷路で遊ぼう!



6/18

オリジナル時計を作っちゃおう!



7/16

トントンドンくぎ打ち名人



8/18

船上山でカヌー体験



9/17

ランプシェードを作っちゃおう!



10/15

建前体験&本棚作り



春休みほくほく食堂

(ウ) その他 (共通項目含む)

・令和4年度 年代層・月別利用者数

	幼児	小学生	中学生	高校生	成人	合計
4月	69	368	31	2	234	704
5月	45	400	31	1	358	835
6月	111	549	29	3	528	1,220
7月	102	613	30	3	466	1,214
8月	57	498	44	1	333	933
9月	85	471	29	16	406	1,007
10月	61	455	43	1	473	1,033
11月	65	345	23	0	382	815
12月	56	291	82	1	373	803
1月	24	299	25	10	350	708
2月	54	440	22	0	446	962
3月	75	384	8	0	376	843
合計	804	5,113	397	38	4,725	11,077
前年同期	798	6,245	304	20	4,931	12,298
前年比	6	▲ 1,132	93	18	▲ 206	▲ 1,221

・ほくほくボランティア登録状況 (R4.3.31現在)

【総数】	【希望分野】								
	学習支援	調理支援	食材提供	指導補助	自然体験	遊び支援	保育・託児	見守り	その他
105	32	24	9	7	22	17	12	11	15

【事業名】	【参加人数】								実質人数
	学習支援	調理支援	食材提供	指導補助	自然体験	遊び支援	保育・託児	見守り	
●実績H30	26	17	53	34	7	31	3	0	104
●実績R元	62	20	61	75	2	28	0	0	128
●実績R2	26	16	34	72	0	17	0	0	112
●実績R3	19	6	18	34	0	8	0	0	59
●実績R4									
児童館行事				1					1
大栄小へミシン補助				4					4
3月ほくほく食堂	11	3	3						17
								合計	425

・ホンデリング寄付状況

	寄付点数（冊）	寄付金額（円）
H30～R3年	7,184	90,058

・ホンデリング協力事業所

	冊数	金額
R2～R3年	2410	38,136

令和4年

	寄付点数（冊）	寄付金額（円）
5月	71	3,192
6月	129	300
計	200	3,492

ホンデリング ～本で広がる支援の輪～ とは？

本が犯罪被害に遭って身体や心を傷つけられたり、大切なものを失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動に繋がります。犯罪被害に遭われた方が、安心した生活を取り戻せるように力を貸してください。あなたの本のご寄付で、犯罪被害に遭われた方々への支援の輪が広がります。

不用になった本が、犯罪被害に遭われた方々への支援活動に活用されます。

- ・ 犯罪被害により転居を余儀なくされた被害者への転居費用の支援
- ・ 無料のカウンセリングや法律相談の充実
- ・ 二次的な被害を防止するための社会啓発セミナーの開催

認定特定非営利活動法人
全国被害者支援ネットワーク

(2) 令和5年度事業計画

(ア) 隣保館事業

・令和5年度隣保館事業計画

領域	事業名	対象者	事業内容	実施頻度	備考
交流	おしゃべりサロン	一般向け	軽食の提供、見守り、高齢者・ひとり暮らしの方の交流	毎月1回	楽しめる企画と共に開催
	訪問	町全域	事業ちらしの直接配布、安否確認	随時	ほくほくプラザ及び旧北条文化会館周辺地域を拠点に実施
	絵本の読み聞かせ会	幼児とその保護者	絵本の読み聞かせ	毎月1回 (第2日曜日)	絵本の読み聞かせも実施 ※小学生ボランティアあり
	各種教室	小学生～成人	習字	習字：月2回	
人権教育	ワークショップ	一般向け	ワークショップ方式	必要に応じ	
	研修・学習等	すべて	人権に関わる学習・交流	必要に応じ	現地研修 中3交流会 他
	学習支援	子ども向け	基本的学習習慣の定着を推進	随時	
人権啓発	講演会	一般向け	分かりやすいじんけんの話 ※町計画15人権分野でテーマ設定	年6回	30人/回を想定、実施場所は適宜移動する
青少年育成	ビデオ上映	PTA・各種団体向け	必要なテーマ	必要に応じ	現地研修(教員)・PTA・自治会・保護者会・事業所研修など
	団体支援	PTA・各種団体向け	子どもに関わる団体などのサポート	必要に応じ	生涯学習出前講座など
広報	広報誌作成	一般向け	ほくほくプラザだよりの全戸配布	毎月1回	
	ホームページ	一般向け	事業紹介等	随時	
施設	貸館	一般向け	貸館	必要に応じ	
	相談	一般向け	人権、生活上の相談	必要に応じ	

・定期開催

実施日	事業名	参加者
毎月1回	避難訓練	

令和5年度 分かりやすいじんけんの話(案)

・様々な人権問題に対して、分かりやすい講座を開催することで、より深く学ぶ機会を提供(年6回)

【6月】日本は現在「超高齢社会」と呼ばれるほど高齢者人口が増加し、それに伴い、高齢者だけの世帯、さらには、ひとり暮らしの高齢者が増えています。長年にわたり社会を支えてきた高齢者を尊敬し、地域社会の重要な一員として健康で生き生き活躍できるよう啓発します。

【7月】北栄町部落差別の解消の推進に関する条例に基づき、同和問題についての正しい理解を深め、人権意識の普及・向上に向け啓発します。

【9月/11月】LGBTQ(性的マイノリティの人の総称)やSOGI(性的指向・性自認)に対する無関心や誤った認識により偏見や差別、学校や職場での嫌がらせやいじめ、侮辱的な言動をなくすため、多様な性の在り方があることを認識し、理解をすすめるため啓発します。(町内中学校2校それぞれで開催し、生徒と保護者・町民が同じテーマで共に学ぶ)

【10月】異なる文化・習慣・価値観や、歴史等の理解を深め、多文化共生社会づくりを推進し、外国人に対する差別や偏見を解消するため啓発します。

【12月】令和2年以降、新型コロナウイルス感染者やその家族、医療従事者等が偏見や差別、誹謗中傷の標的にされるなど、全国で多くの人権侵害が発生しました。また、ハンセン病回復者やその家族、HIV感染者やエイズ患者などに対する根強い偏見や差別も存在しています。感染症等の病気にかかわる人に対する差別や偏見をなくすために、正しい知識を持ち理解を深めるため啓発します。

【1月】刑を終えて出所した人が孤立せず、地域の一員として円滑な生活を営むために、全ての人が地域で役割を持ち意味のある存在であるという認識のもと、刑を終えて出所した人に対する偏見や固定観念をなくしていくため啓発します。

実施月	対 象	テ ー マ	講 師	報 償 費
6月	大人	⑤高齢者の人権	中尾 和則	15,000円/県内
7月	大人	①同和問題	宮崎 保	50,000円/県外
①9月 ②11月	中学生 大人	⑩性的マイノリティの人権	田中 一步 近藤 孝子	130,000円/県外
10月	大人	⑥外国人の人権	羅房 チェミ	15,000円/県内
12月	大人	⑦感染症等の病気にかかわる人の人権	前田 寿光	15,000円/県内
1月	大人	⑧刑を終えて出所した人の人権	竹内 聡	15,000円/県内

「北栄町人権を尊重するまちづくり推進計画」人権分野		R元	R2	R3	R4	R5
①同和問題(部落差別)		●	●	●	●	●
②障がいのある人の人権					●	
③男女共同参画社会に関する人権			●			
④子どもの人権					●	
⑤高齢者の人権						●
⑥外国人の人権		●				●
⑦感染症等の病気にかかわる人の人権						●
⑧刑を終えて出所した人の人権		●				
⑨犯罪被害者等の人権			●	●		●
⑩性的マイノリティの人権		●	●	●	●	●
⑪生活困窮者の人権					●	
⑫個人のプライバシーに関する人権					●	
⑬インターネットにおける人権				●		
⑭ユニバーサルデザインの推進			●			
⑮様々な人権	・アイヌの人々					
	・ひきこもりの状態にある人の人権		●			
	・北朝鮮当局によって拉致された被害者等	●				
	・職場における人権	●				
	・災害被災者等			●		
★SDGsの推進				●		

SDGsは、「誰一人取り残さない社会」の実現に向け、17のゴールの達成をめざしています。

(イ) 児童館事業

令和5年度 児童館事業計画（案）

ほくほくプラザ（児童館）では人権尊重を基本とし、児童健全育成と資質向上を目的とした事業を展開する。また、子ども会他の地域組織活動の育成の支援を行う。

主な内容・安全で健全な遊びの場の提供

- ・季節行事や体験活動等の実施による情操育成
- ・人を大切にし互いに思いやる心の育成
- ・将来に向け必要な力と地域への親しみ・愛着を地域と共に育む



実施月	事業名	目的	事業内容	効果	SDGs 番号
4月	職場体験教室「TCCでアナウンサー体験」	いつも見ているテレビはどうやって制作されているかを知る。	アナウンサー体験、局内探検をする。	仕事への憧れを持つ。	4.11
	体験教室「お弁当を作って出かけよう！」	お弁当作り習得。自然の中であそび親しむ。	お弁当を作って山菜の里に出かけお宝さがし等する。	お弁当作りに興味を持ち、自然の中であそび親しむ。	4.11 15
5月	ボランティア体験教室「コナン通りをきれいにしよう&巨大迷路で遊ぼう」	ボランティアに慣れ親しむ。体験を通して地域を身近に感じる。	コナン駅周辺・コナン通り・米花商店街の美化活動後、迷路で遊ぶ。	地域に奉仕する心を育てる。	4.11 14.17
	体験教室「ドライアイスを使って楽しい科学実験」	科学する心・考える力・自然に対する豊かな感性を育てる。	ドライアイスの昇華や低温などの特性を使った実験をする。	実験に興味を持ち、学ぶ楽しさを体験する。	4.11
6月	職場体験教室「スイカの選果場へ行こう」	地域の特産物を知る。	大栄スイカがどのように選果され出荷されるか見学する。	農業の大変さを知るとともに北栄町を誇らしく思う気持ちを育む。	4.11
	創作教室「オリジナルうちわを作ろう！」	物を作る楽しさや、作った物を生活で使う喜びを味わう。	折り紙で貼り絵をしてうちわを作る。	豊かな想像力と自由な感性を育てる。	4.11
7月	自然体験教室「レークサイドで遊ぼう！」	自然の豊かさと自町の公園を知る。	レークサイドで自然観察をしたり遊ぶ。	自町に愛着を持ち誇りに思う気持ちを育む。	4.11 15
	創作教室「エコバック」	物を作る楽しさや、作った物を生活で使う喜びを味わう。	無地のバックに絵を書いたり布を貼り付ける。	想像力・表現力を養う。	4.11
8月	親子自然体験教室（星を見る会）	星取県の夜空を観察し自然の豊かさを学ぶ。	野外で天体望遠鏡を使って観察、星の説明を聞く。	星に興味を持ち自県の素晴らしさに気づく。	4.11 15
	自然体験教室「お魚教室」	北栄町の川の生態系を知る。	川に入り魚を捕まえて観察する。	川を綺麗にする意識を持つ。	4.11 14

9月	自然体験教室「船上山でカヌー体験」	野外の活動を通して親睦を深め自然の豊かさを知る。	船上山少年自然の家でカヌー体験をする。	野外活動の楽しさを知る。	4.11
	体験教室（スノーボールクッキーを作っちゃおう！）	調理の習得。 お店で売っているものを自分で作って見る。	スノーボールクッキーを作る。	調理に興味を持つ。	4.11
10月	体験教室「汽車に乗って出かけよう！」	切符の買い方、汽車の乗り方を学ぶ。屋外でのマナーを学ぶ。	コナン駅から切符を買って倉吉駅まで乗車し、車内でのマナーを学ぶ。	教養を養う。	4.11
	体験教室「発掘体験」	化石はどのように出てくるのか昔の人の暮らしを知る。	妻木晩田遺跡で発掘体験をする。	教養を養う。	4.11
11月	創作教室「勾玉って何だろう？」	勾玉の由来を知り物を作る楽しさを味わう。	勾玉の説明を聞き高ろう石を使った勾玉を作る。	豊かな想像力と自由な養う。	4.11
	創作教室「段ボール収納箱」	物を作る楽しさや、作った物を生活で使う喜びを味わう。	布を貼ったりペイントして片付け収納箱を作る。	想像力や表現力を養う。	4.11
12月	体験教室「クリスマスリースづくり」	物を作る楽しさや、作った物を生活で使う喜びを味わう。	船上山少年自然の家でクリスマスリースを作る。	想像力や表現力を養う。	4.11
	体験教室「正月飾りを作っちゃおう」	物を作る楽しさや、作った物を生活で使う喜びを味わう。	木の器に松ぼっくりや造花を飾る。	想像力や表現力を養う。	4.11
1月	体験教室「工場見学に行こう！」	ほくほく食堂に製品を提供して下さる企業を見学し、感謝を伝える。	大山乳業農業協同組合・山本おたふく堂の工場見学。	教養を養う。	4.11
	体験教室「ともチョコ作り」	チョコのつくり方を学ぶ。メッセージを書き感謝の気持ちを伝える。	ともチョコを作りメッセージを書く。	協調性を養う。	4.11
2月	体験教室「恵方巻づくり」	由来を伝え季節の行事を楽しむ。	みんなで長い恵方巻を作る。	協調性を養う。	4.11
	創作教室「紙コップ10000個で作ってみよう！」	物を作る楽しさや、達成感を味わう。	紙コップ10000個を使い、自由な発想で作品を作る。	豊かな想像力と自由な感性を育てる。	4.11
3月	体験教室「B&Gでニュースポーツ」	ニュースポーツをみんなで楽しく体験する。	指導してもらいながらニュースポーツを体験する。	スポーツに興味を持ち、体力向上を図る。	4.11
	職場体験学習「消防署」	自分達の暮らしを守ってくれる消防士の仕事を知る。	消防車、救急車の乗車体験。消防士の訓練の様子を見学し防災の話聞く。	消防士のおかげで生活が守られてる事を学ぶ。	4.11

領域	事業名	対象者	事業内容	実施頻度	SDGs番号
交流	親子会・子ども会サポート出前講座	幼児～小学生とその保護者	親子会・子ども会に読み聞かせ会やレクリエーションなどの出前講座に出向き、交流	随時	4.11 17